

保田與重郎 (1910-1981)



『保田與重郎全集』第20巻より。昭和19年頃

奈良県桜井に生る。畝傍中学校（現畝傍高校）卒。旧制大阪高等学校から東京帝国大学文学部に進む。高校時代から文学同人誌『コギト』を主宰し、亀井勝一郎らと昭和10年（1935）には『日本浪漫派』を組織する。11年初の著書『日本の橋』を芝書店から上梓したのを皮切りに、『戴冠詩人の御一人者』『エルテルは何故死んだか』『美の擁護』『後鳥羽院』など、古代を中心に古典を称揚する作品を次々に発表した。幕末の天誅組蜂起に参加した伴林光平の獄中記「南山踏雲録」が広く知られるようになったのも、保田の『南山踏雲録』（小学館、1943）によるところが大きい。戦争が拡大していく中、保田の美文は当時のインテリ青少年に大きな影響を与えた。

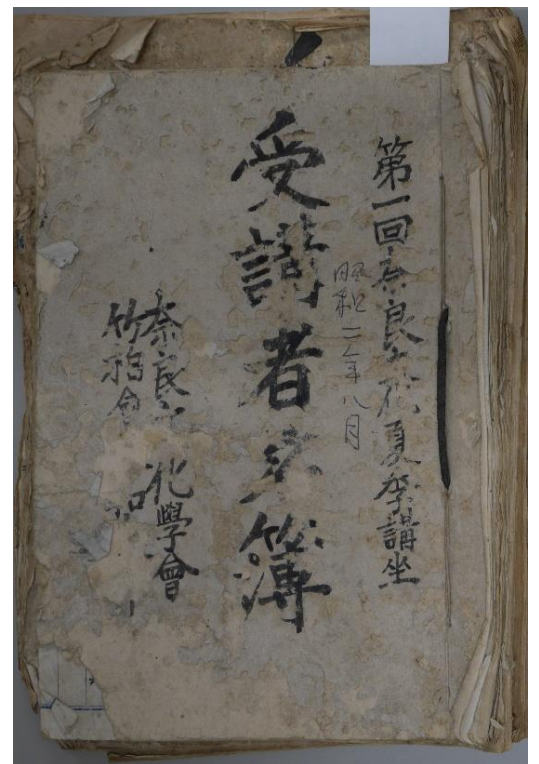
橋川文三や三島由紀夫もまたその一人である。

昭和20年3月病身で召集され中国で終戦を迎える。東京落合の自宅は空襲で焼失していたため、昭和21～33年は郷里の実家で生活を送り、以後は京都太秦に身余堂を構えて移り住んだ。

終戦によって、文壇の寵児保田は一転無視されるか、戦争協力者といった罵声が浴びせられる存在となり、昭和23年には公職追放となった。しかし、自らが創刊に関わった同人誌『祖国』に依るなどして執筆を続け、いつしか日本浪漫派や保田には再評価の目が向けられるようになった。

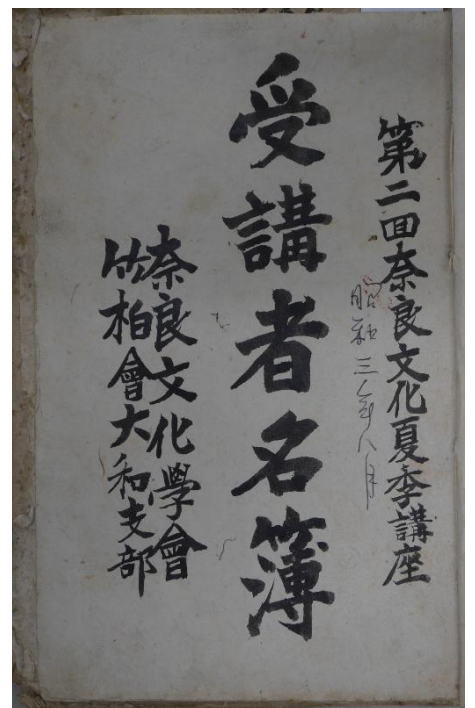
戦後の作品に『祖国に祈る』『現代畸人伝』『日本浪漫派の時代』『日本の美とところ』『わが萬葉集』などがある。没後ほどなく編纂された『保田與重郎全集』全40巻に加え別巻5巻（講談社、1985-1990）がある他、今回の展示に使用した『保田與重郎文庫』全32巻（新学社、1999-2003）もある。

書簡には中学生の時参加とある。これは昭和2年の初回のものだが、裏表紙に掲げた参加者名簿を見ると、保田が大阪高校へ進学した翌3年の第2回にも参加していることがわかる。



受講者名簿

11	奈良縣立歌信中學校	教員 高田良三
12	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
13	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
14	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
15	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
16	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
17	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
18	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
19	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
20	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
21	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
22	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
23	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
24	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
25	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
26	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
27	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
28	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
29	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
30	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
31	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
32	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
33	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三
34	奈良縣立高田町中學校	教員 高田良三



受講者名簿

1	新瀨縣立長岡中學校	教員 真柄米次
2	新瀨縣立長岡中學校	教員 真柄米次
3	新瀨縣立長岡中學校	教員 真柄米次
4	新瀨縣立長岡中學校	教員 真柄米次
5	新瀨縣立長岡中學校	教員 真柄米次
6	新瀨縣立長岡中學校	教員 真柄米次
7	新瀨縣立長岡中學校	教員 真柄米次
8	新瀨縣立長岡中學校	教員 真柄米次
9	新瀨縣立長岡中學校	教員 真柄米次
10	新瀨縣立長岡中學校	教員 真柄米次
11	新瀨縣立長岡中學校	教員 真柄米次
12	新瀨縣立長岡中學校	教員 真柄米次
13	新瀨縣立長岡中學校	教員 真柄米次
14	新瀨縣立長岡中學校	教員 真柄米次
15	新瀨縣立長岡中學校	教員 真柄米次
16	新瀨縣立長岡中學校	教員 真柄米次
17	新瀨縣立長岡中學校	教員 真柄米次
18	新瀨縣立長岡中學校	教員 真柄米次
19	奈良縣立御所小學學校	教員 吉村定次郎
20	奈良縣立御所小學學校	教員 吉村定次郎
21	奈良縣立御所小學學校	教員 吉村定次郎
22	奈良縣立御所小學學校	教員 吉村定次郎
23	奈良縣立御所小學學校	教員 吉村定次郎
24	奈良縣立御所小學學校	教員 吉村定次郎
25	奈良縣立御所小學學校	教員 吉村定次郎
26	奈良縣立御所小學學校	教員 吉村定次郎
27	奈良縣立御所小學學校	教員 吉村定次郎
28	奈良縣立御所小學學校	教員 吉村定次郎
29	奈良縣立御所小學學校	教員 吉村定次郎
30	奈良縣立御所小學學校	教員 吉村定次郎
31	奈良縣立御所小學學校	教員 吉村定次郎
32	奈良縣立御所小學學校	教員 吉村定次郎
33	奈良縣立御所小學學校	教員 吉村定次郎
34	奈良縣立御所小學學校	教員 吉村定次郎



受講證

右(自昭和三年八月二日六日間)第二回奈良文化夏季講座ヲ受講セシコトヲ證ス

萬葉集典籍史 文學博士 佐々木信綱

古代史ヨリ見たル大和ト九州 大和女子專門學校教授 魚澄惣五郎

人麿ノ歌ニ見エラ大和ノ古蹟 奈良文化主幹 辰巳利文

大和ノ古美術ニツイテ 奈良女子專門學校教授 小島貞三

上代ノ龍田地方ニツイテ 奈良女子專門學校教授 二宮正彰

平安朝和歌概説 奈良女子專門學校教授 兒山信一

萬葉集ノ成立ニツイテ 京都帝國大學助教授 澤瀉久孝

昭和三年八月七日

主催 奈良文化學會
竹柏會大和支部